VVI Newsletter Autumn Issue

みなさんこんにちは。

暑い、ほんとうに暑い夏が、それでも少しづつ温度が下がってきていると感じられる

今日このごろです。この暑さをのりきって、お元気に、お変わりなくお過ごしでしょうか？

CWAJは、イベントの秋を迎えています。この号ではそのいくつかをご紹介してまいります。

**もくじ**

1. VVI５０周年記念チャリティーコンサート

Joanna Chinen　（ジョアンナ・チネン）　長岡茂子　（ナガオカシゲ子）

２． CWAJ現代版画展　　　　　　　Anna Said Pulicino　（アンナ・サイードゥ・プリチーノ）

３． Hands on Art（ハンズ・オン・アート）

Nancy Tsurumaki　（ナンシー・ツルマキ）/田中紀子　（タナカノリコ） 　　　　4. 編集後記

＊ここから記事が始まります

1. VVI５０周年記念チャリティ－コンサートについて

　　　　　　　　　　　　　　　　　Joanna Chinen

長岡　茂子

　　　　　　　　　　　　　　　　（VVI50周年記念コンサート実行委員長）

＜タイトル＞

菅田利佳（すがた　りか）ピアノリサイタル 共演　工藤星奈（くどう　せいな）ソプラノ

日時: 2025年11月6日（木曜日）

時間：　1９：００　〜　２１：００

開場：　１８：１５

開演 １９：００

会場：　すみだトリフォニーホール小ホール

          ( JR中央総武線　錦糸町駅、または東京メトロ半蔵門線　錦糸町駅から　徒歩５分)

　　　　　　住所：東京都墨田区錦糸１-2-3 電話：０３－５６０８－１２１２

チケット：一般5,000円

障害のある方および介助者3,000円

学生3,000円

＊チケット入手方法など詳細は、ＶＶＩ担当より近日中にご案内いたします

<プログラム＞

菅田利佳さんによる バッハ、ベートーヴェン、ショパンのピアノ作品

工藤星奈さんとの共演で 歌曲4作品

＜演奏者のご紹介＞

菅田利佳さんは、2021年度CWAJ視覚障害~~者~~学生奨学金奨学生です。東京大学教育学部を首席で卒業し、

総長大賞を受賞。在学中に、文化・芸術を通して国連と若者を結ぶ「東京大学UNiTe」の代表を務めました。

現在は、外資系金融機関に勤務しながら、ピアノ演奏や講演活動に取り組んでいます。2024年6月には、

澤和樹（さわ　かずき）氏（元東京芸術大学学長）指揮の千里（せんり）フィルハーモニア・大阪と、ザ・シンフォニー

ホールで共演しました。

工藤星奈さんは、筑波大学附属視覚特別支援学校高等部音楽科を卒業後、フェリス女学院大学音楽学部音楽

芸術学科にてピアノおよび声楽を専攻。2022年には地元秋田県でチャリティーコンサートを開催。大学より

ミュージカルナンバー卒業記念演奏会に首位選抜、並びにコンサート・ディプロマを取得。ミュージカル

「NEXT DREAMERS」の1作品「メロディー・オン・ブルー」に出演。現在は外資系企業に勤務しながら、音楽

活動やヴォーカル指導の活動をされています。

皆さまと楽しいひとときをごいっしょに過ごせますことを、メンバー皆心より願っております。

ぜひご参加ください！

２．第６８回CWAJ現代版画展のご案内

Anna Said Pulicino

　　 　　(CWAJ現代版画展リーダー)

　　第６８回CWAJ版画展では、２０８名の著名な、また卓越した現代版画作家の作品を展示いたします。

ハイレベルの審査を通して選ばれた作品の展示販売には、伝統的な作品から抽象的またポップな作品まで、

また木版、エッチング、エングレイヴィング、リトグラフ、シルクスクリーン、更にデジタルな作品まで、実に

多彩な技巧が披露されています。CWAJ版画展は、クラシックな木版から最先端の現代アートまで、

こうした作品の数々を鑑賞し、購入もできる、まれな機会を提供しています。

CWAJは、長く視覚障害をお持ちの皆さんとの関わりを続けています。例えば版画展で開かれるハンズ・

オン・アートです。これを実施しているVVI（視覚障害者との交流の会）の活動は、今年５０周年。

私たちは皆さんを、これまで以上に歓迎したいと思っています。是非お出かけくださって、多彩な内容の

版画を、ご案内するボランティアの説明と共にお楽しみください。

　入場は無料です。版画展の収益は、全てCWAJの奨学金制度と様々な教育プログラムを支えることに

　充てられます。

　　【CWAJ版画展】

　　日程：１０月１５日（水曜日）から１９日（日曜日）まで

　　時間：午前１１時から午後６時まで（１９日最終日は午後５時まで）

　　会場：代官山ヒルサイドフォーラム（渋谷区猿楽町18－８）　（東急東横線　代官山駅から徒歩5分）

３．Hands-on Artへのお誘い

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ナンシー鶴巻、田中紀子

（2025年HoAコーディネーター）

2025年10月15日から10月19日まで、代官山ヒルサイドフォーラムにてCWAJ版画展を開催いたします。

今年も、展示された版画を、視覚に障害のあるゲストに楽しんでいただくための企画、ハンズ・オン・アートを実施

いたします。

版画展に選ばれた200を越える作品の中から、今年は以下の４作品を選び、日本点字図書館のご協力のもと、

触図（立体コピー）を作成いたしました。

・ 広瀬 ひかり（ひろせ ひかり）作　　タイトル：「金魚」

・ 本多 優貴（ほんだ ゆき）作　　タイトル：「孤踊舞」　（こようぶ）

・ 河井 いづみ（かわい いづみ）作　　タイトル：「サイドテーブルの夢」

・ 戸田 喜守（とだ よしもり）作 　　タイトル：「夜の虹・恩寵」（よるのにじ・おんちょう）

触図（立体コピー）の作成についてご快諾くださった４人の方は、いずれもハンズ・オン・アートで今回初めて取り上げる

作家さんです。異なる技法で作成された４作品をどうぞお楽しみください。

この４作品以外で会場に展示されている版画については、ボランティアガイドとともに会場を廻って、解説を聞きながら

鑑賞していただくことができます。

尚、申し込み方法の詳細については、9月中にVVIからメールでお知らせします。

今年も、たくさんのゲストの皆さんにハンズ・オン・アートをお楽しみいただけましたらうれしいです。

＜編集後記＞

今回も、VVI Newsletterをお読みくださってありがとうございました。

秋のイベントシーズン、ご自身の生活のなかでもさまざまな機会がありますでしょう！

そんな季節に、是非CWAJ・VVIのメンバーとごいっしょにお楽しみいただきたいと思っています。

１０月半ばには少し涼しくなっていることを願いながら、皆さんとお会いできることを楽しみにしております。

季節の変わり目、どうぞお体お大切にお過ごしください。

編集担当：石井ふみ子（いしい　ふみこ）

送信担当：本村 理子（もとむら　みちこ）